



第86期 株主通信

2019.4.1~2020.3.31

～大胆な発想で新しい世界への挑戦～

Challenging New Worlds with Big Sky-thinking

特集：第二次中期経営計画始動!!



代表取締役社長 山崎 正毅

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。当社グループの第86期(2019年4月～2020年3月)業績ならびに事業活動等についてご報告いたします。

当期のポイント

1. 冬場の気温が平年より高く推移したことでガスの販売数量は減少
2. B to B事業の石油事業、電力事業が差益改善により増益
3. 事業の選択と集中、資産効率化による、事業譲渡、資産売却により特別利益を計上

経営環境について

当期のわが国経済は、企業業績が、半ばまでは高い水準を維持したものの、後半は消費増税前のかけ込み需要の反動減や大型台風、新型コロナウイルスの影響もあり下振れしました。家計面では、消費増税に加え、同ウイルスの影響により消費が落ち込みました。先行きについては、国内外における感染者数の拡大により、政府から緊急事態宣言が発出され、多数の企業が事業運営を縮小または休止せざるを得ず、外出自粛等により家計の消費活動が落ち込むなど、社会全体の経済活動が停滞する状況が継続しています。

国内エネルギー業界においては、原油価格、プロパンCPともにOPECプラスの減産協議決裂と同ウイルスの影響により3月に急落しました。国内需要においては、少子高齢化の進展、省エネ機器の普及、ライフスタイルの変化等に加え、冬場に平均気温が平年を上回る日が続いたことから、個々の家庭・業務用プロパンガスの販売量は減少しています。

今後の見通しについては、新型コロナウイルスの感染拡大が長期化あるいは第二波、第三波となった場合、外出自粛によるガソリン需要の低迷、住設機器の販売減少、家庭向けのリフォーム需要の減少等によるマイナスの影響が見込まれます。一方、家庭用エネルギー需要は堅調に推移し、抗菌事業では、マスク、手術衣等向けの抗菌剤の受注が伸長、シェアサイクル事業では、公共交通機関からの感染回避のための需要増等のプラスの影響が見込まれます。

業績について

このような環境の中、当社グループは「第一次中期経営計画～総合エネルギーサービス企業グループへの進化～」の最終年度となる当期において、石油・ガス事業の収益基盤強化のため、営業権買収等のM&Aを積極的に推進するとともに、

グループ収益構造改革を目指した非石油・ガス事業の拡大のための積極投資に取り組みました。

また、当期は、事業の選択と集中を進め、シナノンエコワーク株式会社の保険事業売却、ミライフ西日本株式会社が保有する京都府京都市の不動産売却のほか、当社の政策保有株式の売却等により、30億55百万円の特別利益を計上いたしました。

その結果、当期の業績については、売上高2,370億36百万円(前期比3.1%減)、営業利益24億54百万円(前期比38.5%増)、経常利益22億3百万円(前期比2.1%増)、親会社株主に帰属する当期純利益29億89百万円(前期比88.2%増)となりました。

今後の取り組みについて

当社グループの主力事業である石油・ガス事業を取り巻く環境は、国内人口の減少、省エネ機器の普及、ライフスタイルの変化等により引き続き厳しい状況が続いております。

当社グループでは、経営環境やお客様のニーズの変化に対応するため、「総合エネルギーサービス企業グループへの進化」を目指した中期経営計画「第一次中期経営計画」を2017年4月より実施してまいりました。しかしながら、新規事業に対する先行投資、計画したプロジェクトの遅延、自由化による電気・ガス事業者間の想定を上回る競争激化等によって、目標に対して未達の結果となりました。

第二次中期経営計画(2020年度～2022年度)においては、「Challenging New Worlds with Big Sky-thinking～大胆な発想で新しい世界への挑戦～」をスローガンにして、既存概念にとらわれずに、既存事業においては事業の選択と集中及び遊休資産の活用による資本効率の改善を一段と推進するとともに、新規事業の開発・推進に力を入れていき、さらなる成長を期してまいります。

〈コーポレートガバナンスの強化〉

当社連結子会社において、不適切な会計処理が行われてい

たことを受けて、当社では内部監査機能強化のため、外部の登用も含めて監査部門の人員を強化し、高度な内部監査体制を構築しました。また、主要なグループ企業のすべてに常勤監査役を配置し、業務執行全般をチェックする体制を整えます。

〈企業風土改革〉

当社グループでは人材が重要な財産であると考え、研修制度の充実を推進するとともに、労務環境の改善やITを活用した業務の改革を実施し、「働き方改革」を推進してまいりました。また、大胆な人材登用と適材適所を重視した人員配置を可能とするために、年功序列を廃し、役割を重視した人事制度の改定を行いました。

それらをさらに発展させる取り組みとして「企業風土改革」を進めてまいります。企業風土改革では、自由闊達な組織風土を形成し、アントレプレナーシップ(起業家精神)を持つ社員を育成してまいります。

株主還元策について

当社グループは、株主各位に対する利益還元を経営の最重要政策と位置づけ、連結配当性向30%以上を目安に、安定的な配当を基本とした株主還元を実施していきます。また、内部留保資金につきましては、事業領域拡大の原資及び事業基盤強化に向けた設備投資等に充当していく予定です。

また、当期の配当としては、1株当たり75円を、次期の配当についても1株当たり75円を予定しています。



▶ エネルギー卸・小売周辺事業 (B to C事業)



- 石油・ガス事業では営業権買収等のM&Aを中心とする収益基盤を強化・拡大。
- 「ミライフでんき」の拡販を北海道、東北、関東エリアで推進。
新たに2020年4月から関西、北陸、中部エリアでも販売をスタート。
- 関東エリアでは2店目となる水回りリフォーム専門店をオープン。
住まいと暮らしの事業拡大に努めた。

売上高 **722億71** 百万円 (前期比7.0%減) 営業利益 **7億66** 百万円 (前期比148.6%増)

▶ エネルギーソリューション事業 (B to B事業)



- 石油事業では市況の変化に対応した仕入・販売施策の実施とともに物流機能を強化し、前年を上回る販売数量と利益を確保。船舶用燃料の販売も好調に推移し利益に大きく貢献。
- 電力事業では電源構成の最適化に取り組み、前年度を上回る利益を達成。
- 新事業として、アジアでの再生可能エネルギー事業・国内外でのエネルギーソリューション事業を推進し、韓国にて90MW級の大型風力発電事業に参画を決定。
新型マイクロ風車関連事業を開始、2020年2月にSinagy Revo(株)を設立。

売上高 **1,491億41** 百万円 (前期比2.3%減) 営業利益 **8億19** 百万円 (前期比98.0%増)

▶ 非エネルギー及び海外事業



- シェアサイクル事業では首都圏を中心に大手コンビニエンスストア、地方自治体、ドラッグストアや不動産会社と連携しステーションを開設。シェアサイクル事業者としては日本有数の規模に。
- 環境・リサイクル事業では、バイオマス発電プラントの故障による稼働停止が影響。
- 抗菌事業では繊維向けの抗菌剤が北米市場を中心に順調、衛生材料向けや飲料水向けの抗菌剤、消臭剤も好調を維持。新型コロナウイルス対策のためのマスク、手術衣向けの抗菌剤の受注が増加しているため、人員体制の見直しと設備増強による増産体制の構築を進めている。
- システム事業ではLPガス販売管理システムが顧客数を増やした一方、処理改善のためのシステム開発費用が増加。電力の顧客管理システム(電力CIS)も好調を維持。
- 建物維持管理事業では、病院、斎場の運営支援業務が引き続き堅調に推移したが、スポット工事は想定を下回る。一方、集合住宅向け設備工事・リフォーム工事等が収益化。

売上高 **154億15** 百万円 (前期比9.9%増) 営業損失 **50** 百万円 (前期は1億84百万円の営業損失)



Topics ◆ 2019年度下期の主なトピックス

新会社「Sinagy Revo」、新型マイクロ風車関連事業へ進出

2020年2月、シナネンの子会社として新型マイクロ風車搭載製品の開発・販売・メンテナンス事業を展開する「Sinagy Revo(シナジーレボ)株式会社」が設立されました。

再生可能エネルギー事業を展開するグローバルエナジー株式会社が開発した新型マイクロ風車は2m/s~3m/sの微風での発電が可能であり、最大回転時の風切り音は30dBと

高い静音性を併せ持つ高性能なマイクロ風車です。

2月下旬に開催された展示会では、ブース内に展示された実物大のマイクロ風車を搭載した完全独立型電源装置に高い関心が寄せられました。今後は国内・海外でのBCP対策、防犯対策の市場への販売を目指します。



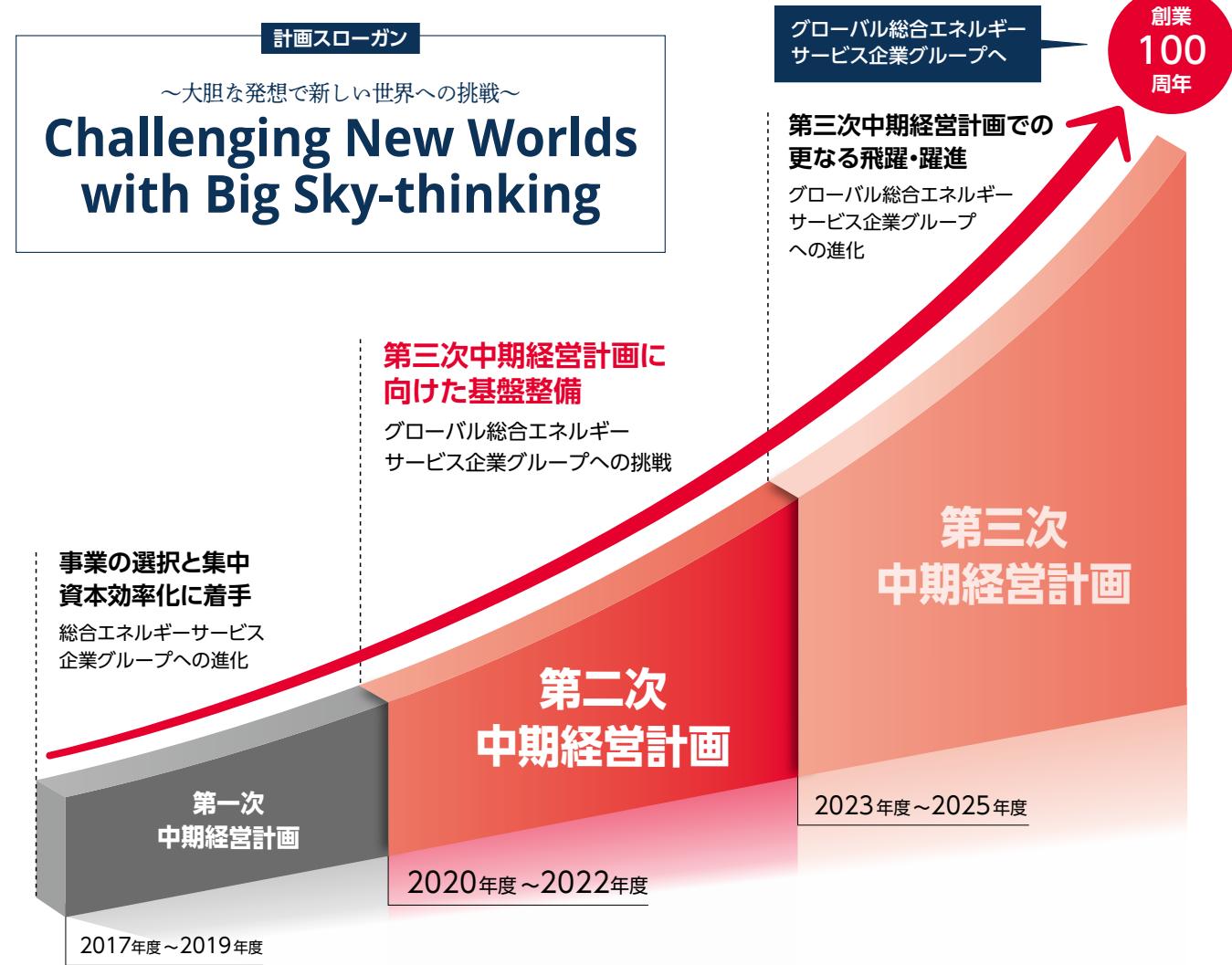
シェアオフィス「seesaw」の内覧会を開催

旧芝離宮恩賜庭園を見渡せる旧本社ビル(東京都港区)の8F~10Fを活用したシェアオフィス「seesaw」を2020年1月27日(月)に对外発表し、2月に内覧会を開催しました。来場者からは「ガラス張りの空間を活かし明るくオープンなイメージを受けた」「昨今のスタートアップの流行をみると内装等がターゲットはあっていると感じた」「コミュニケーションが

とりやすい距離感や空間づくりだと感じた」「面白さや遊び心を演出しつつ、現代版の働きやすさを感じる」というお声を頂戴しました。今後の「seesaw」の展開もご期待ください。



2019年度まで取り組んできた第一次中期経営計画を終え、今年度より、新たな中期経営計画がスタートしました。当社グループは計画達成に向けて、全社一丸となって取り組んでいきます。



定性目標

資本効率の改善

- 既存事業の利益率向上
- 低効率資産の活用・売却
- 既存事業の選択と集中

持続的な成長を実現するための投資

- 既存事業の拡大投資
- 新規事業への戦略投資
- 基幹システムの整備

社員の考え方・慣習・行動様式の変革

- 風土・体質改善
- 働き方改革の推進
- 人材育成・登用・配置転換

定量目標

持続的に「ROE6.0%以上」を生み出す事業構造の確立

- 既存事業の利益率向上、低効率資産の活用・売却、高成長・高収益事業への投資、業務効率の改善

事業別戦略

エネルギー卸・小売周辺事業 (B to C事業)

M&A(シェア拡大)、新規商材(顧客深耕)で経営基盤を強化します。



エネルギーソリューション事業 (B to B事業)

既存事業の安定的な成長に加え、新規事業開発でより高い収益を目指します。



非エネルギー及び海外事業

個々の事業の環境、特性に対応した成長戦略を描いていきます。



注目事業

韓国再生可能エネルギー(大型風力発電事業)

本事業は、韓国において大型風力発電事業を実施し、大規模発電事業者に対して電力と環境価値を長期固定価格で販売する再生可能エネルギー事業です。韓国全羅南道に90MW相当の風力発電設備を建設する予定です。シナネンは海外での再生可能エネルギー事業を注力分野ととらえ本事業を足掛かりにノウハウを蓄積し第二次中期経営計画期間中に複数のプロジェクトへの参画を行うべく、積極的な投資を進めていく予定です。



イメージ

連結貸借対照表

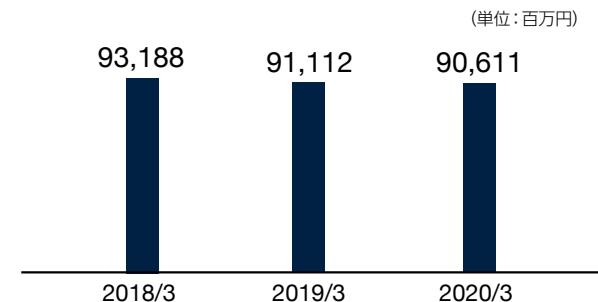
(単位:百万円)

科目	前期末 2019年3月31日現在	当期末 2020年3月31日現在
資産の部		
流動資産	45,300	44,323
固定資産	45,812	46,287
有形固定資産	28,635	30,277
無形固定資産	5,095	5,151
投資その他の資産	12,081	10,858
資産合計	91,112	90,611

■ 資産合計

906億11百万円

当期末の総資産は906億円となり、前期末と比較して5億円減少しました。主な要因は、現預金など流動資産の減少によるものです。



(単位:百万円)

科目	前期末 2019年3月31日現在	当期末 2020年3月31日現在
負債の部		
流動負債	33,228	31,434
固定負債	10,495	10,354
負債合計	43,724	41,789
純資産の部		
株主資本	45,727	47,893
その他の包括利益累計額	1,297	242
非支配株主持分	363	685
純資産合計	47,388	48,821
負債純資産合計	91,112	90,611

■ 純資産合計

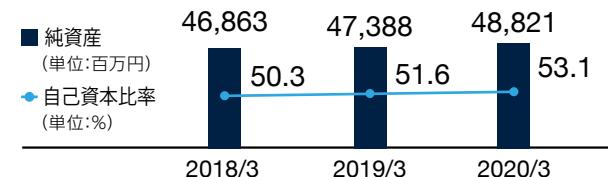
488億21百万円

純資産は488億円となり、前期末と比較して14億円増加しました。主な要因は、親会社株主に帰属する当期純利益による利益剰余金が増加したことによるものです。

■ 自己資本比率

53.1%

自己資本比率は、53.1%となり、健全な財務体質を維持しています。



連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	前期 (2018年4月1日~ 2019年3月31日)	当期 (2019年4月1日~ 2020年3月31日)
売上高	244,567	237,036
売上原価	214,295	204,263
売上総利益	30,272	32,772
販売費及び一般管理費	28,500	30,318
営業利益	1,771	2,454
経常利益	2,158	2,203
税金等調整前当期純利益	3,206	4,987
法人税等合計	1,618	1,988
当期純利益	1,587	2,999
非支配株主に帰属する当期純利益	△ 0	9
親会社株主に帰属する当期純利益	1,588	2,989

■ 営業利益

24億54百万円

営業利益は、全てのセグメントで増加し、前期比6億円(38.5%)増の24億円となりました。

■ 親会社株主に帰属する当期純利益

29億89百万円

親会社株主に帰属する当期純利益は、事業の選択と集中を進め、子会社の保険事業や保有する不動産売却のほか、政策保有株式の売却等により特別利益を計上したことで、前期比14億円(88.2%)増の29億円となりました。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	前期 (2018年4月1日~ 2019年3月31日)	当期 (2019年4月1日~ 2020年3月31日)
営業活動による キャッシュ・フロー	5,214	569
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 1,302	△ 1,094
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 2,256	△ 778
現金及び現金同等物の期末残高	8,768	7,385

■ 営業活動による キャッシュ・フロー

5億69百万円

営業活動の結果得られた資金は5億円となり、前期と比較して47億円減少しました。この主な要因は、たな卸資産の増加及び仕入債務の減少によるものです。

ホームページを リニューアルしました

当社ホームページのデザインを一新し、全面リニューアルいたしました。スマートフォンからでも見やすい構造を採用いたしましたので、是非ご活用ください。





当社グループは、未来を担う子どもたちの健やかな成長と、地域の人々の豊かで安全な暮らしを支える社会貢献活動を推進しています。

作文コンクール

シナネンホールディングスが創業80周年を迎えた2007年からスタートした「いつもありがとう」作文コンクール。2019年に13回目の開催を迎えました。毎年、全国の小学生から3万通を超える作品が寄せられ、累計応募総数は44万通を超えました。2020年から主催企業の1社として、子どもたちの優しい気持ちと健やかな成長を応援してまいります。



学びのフェスへの参加

毎日新聞社が毎年春・夏に主催するファミリー向けの体験型イベント「学びのフェス」に2019年から出展しております。当社はグループ会社で無機系抗菌剤のパイオニアメーカーのシナネンゼオミックの協力のもと、「抗菌戦隊 メタリックゼオ」というキャラクターと一緒に身近にある抗菌の作用についてクイズ形式で楽しく学んでいただきました。



少年サッカー大会の開催

石川県において、小学生チーム(U-10)を対象としたサッカー大会を開催しています。年々参加チームも増え、県内外合わせて400名近くの小学生が参加しています。今後もスポーツを通して子どもたちの未来や地域社会への貢献を続けてまいります。



「子供地球基金」への参加

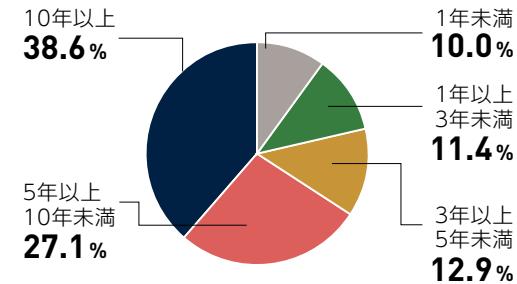
病気や紛争、災害などで心に傷を負った子どもたちへ経済支援や絵本、画材、医薬品などの寄付活動を行うNPO法人「子供地球基金」の活動に参加しています。当社では、基金に寄せられた子どもたちの絵を企業カレンダーやアートリースとして社内掲示することで、この活動を支援しています。



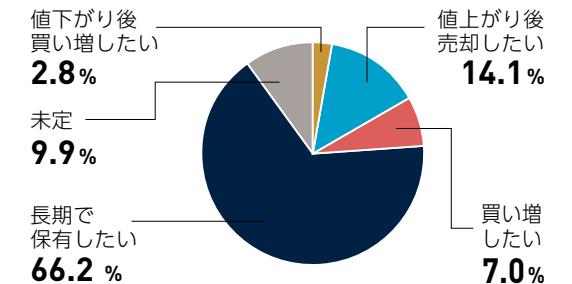
前回の株主通信において行ったアンケート結果をご報告いたします。皆様からの貴重なご意見、ご要望を誠実に受け止め、今後の経営やIR活動のさらなる充実に向け、取り組んでまいります。

アンケート結果のご報告

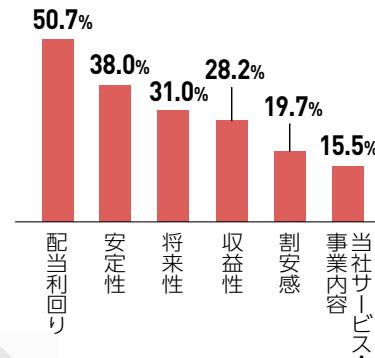
当社株式の保有期間はどのくらいですか？



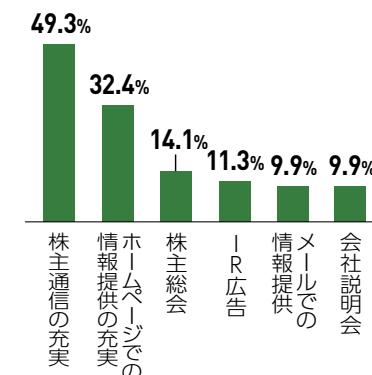
当社の株式に対してどのような方針をお持ちですか？



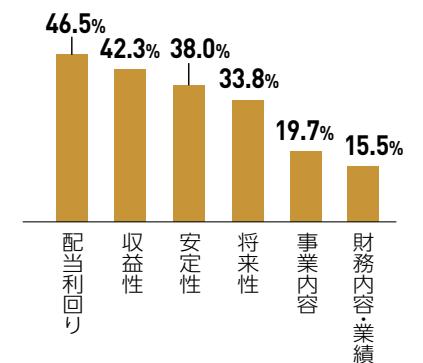
当社の株式を購入された理由は
何ですか？(複数回答可)



当社IR活動について、特に充実を
希望されることは何ですか？(複数回答可)



当社の株式に対する方針を
決定する際、特に重視するものを
お知らせください。(複数回答可)



会社情報

会社概要

2020年 3月31日現在	商号	シナネンホールディングス株式会社
	本店所在地	東京都港区三田三丁目5番27号 住友不動産三田ツインビル西館6階
	創業	1927年4月11日
	設立	1934年4月25日
	資本金	156億3,000万円
	従業員	1,630名(連結) 59名(単体)

役員

2020年 6月24日現在	代表取締役社長	山崎 正毅
	代表取締役専務	清水 直樹
	取締役	間所 健司
	社外取締役(監査等委員)(常勤)	平野 和久
	社外取締役(監査等委員)	重森 豊
	社外取締役(監査等委員)	篠 連

シナネンホールディングスグループ(主要事業会社)

シナネンホールディングス株式会社	03-6478-7800	ミライフ東日本株式会社	022-212-9530
ミライフ株式会社	03-6478-7850	〒980-0803 宮城県仙台市青葉区国分町3-6-1 仙台パークビル12階	
シナネン株式会社	03-6478-7900	日高都市ガス株式会社	042-989-4041
シナネンサイクル株式会社	03-6478-7840	〒350-1233 埼玉県日高市下鹿山473	
シナネンモビリティPLUS株式会社	03-6478-7906	株式会社シナネンゼオミック	052-653-3201
シナネンエコワーク株式会社	03-6478-7830	〒455-0051 愛知県名古屋港区中川本町1-1	
〒108-6306 東京都港区三田3-5-27 住友不動産三田ツインビル西館6階		株式会社ミノス	03-6436-3871
ミライフ西日本株式会社	06-7166-0500	〒105-0022 東京都港区海岸2-2-6 DS海岸ビル5階	
〒530-0057 大阪府大阪市北区曽根崎2丁目6番6号 コウヅキキャピタルウエスト11階			

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から3月31日まで
剰余金の配当基準日	3月31日
定時株主総会	毎年6月下旬
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社

シナネンホールディングス
Webサイトもぜひご覧ください。

「株主・投資家情報」アクセス用URL
<https://sinanengroup.co.jp/ir/>



	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵送物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話お問い合わせ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く9:00~17:00)
各種手続お取扱店 (住所変更、株主配当金 受取り方法の変更等)	お取引の証券会社等 になります。	みずほ証券 本店および全国各支店・営業所 プラネットブース(みずほ銀行内の店舗) みずほ信託銀行 本店および全国各支店(トラストラウジ除く)
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行およびみずほ銀行の本店および全国各支店 (みずほ証券では取次のみとなります)	
ご注意	支払細発行については、 右の「特別口座の場合」の 郵送物送付先・電話お問い 合わせ先・各種手続お取扱 店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売 買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替 手続を行っていただく必要があります。振替手続を行って いただく必要があります。みずほ証券で単元未満株式の 買増請求手続をされる場合は、事前にみずほ信託銀行が 指定する口座に送金していただく必要があります。

公告方法 電子公告により、当社ホームページ (<https://sinanengroup.co.jp/>) に掲載いたします。
ただし、電子公告によることのできない事故その他のやむを得ない事由が生じた時は日本経済新聞に
掲載いたします。

シナネンホールディングス株式会社

〒108-6306 東京都港区三田三丁目5番27号 住友不動産三田ツインビル西館6階
Tel: 03 (6478) 7800 Fax: 03 (6478) 7820

